

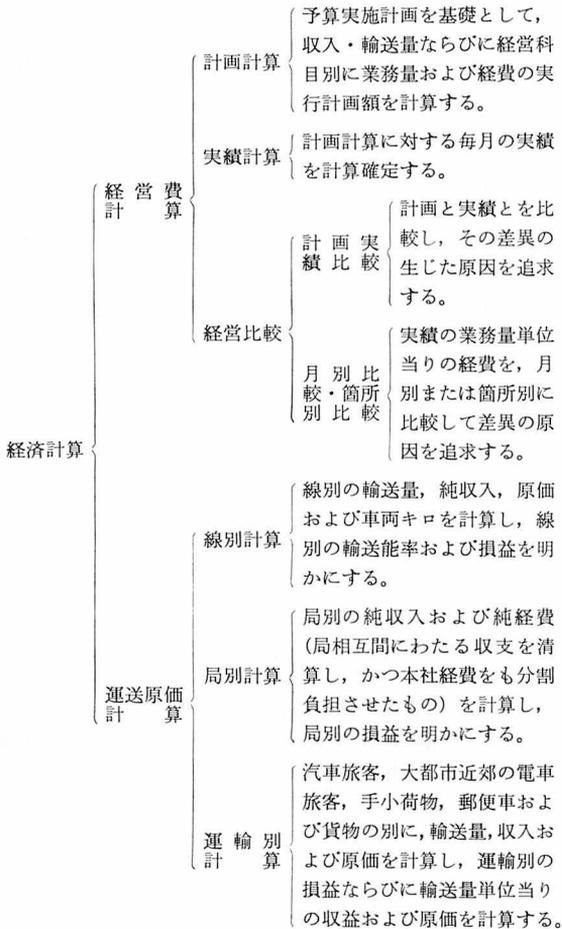
制するものとする。その手段として事業運営の責任単位を定め、各責任単位の経済計算を行って、それぞれの経営成果を明確にするとともに、各責任単位の成績を検討して、経費の統制、業務の改善、報奨その他所要の措置を講じ得る体制をつくるものとする。

なお同要綱はこの要旨にもとづき、独立採算制の実施要領として (1) 総合計画の設定 (2) 計画業務量、収入および経費の鉄道局別配分 (3) 計画と実績との比較検討 (4) 監査制度の採用 (5) 信賞必罰制の採用等を示している。

上述の独立採算制を具体的に実施するために設けられた計算制度が経済計算である。

以上のような経過を経て成立した国鉄の経済計算制度は、昭和25・5に作成された「日本国有鉄道経済計算規程試案」によって実践過程に入り、その後漸次改訂を加えて昭和28年度から本格的に実施された。

日本国有鉄道経済計算規程(昭和28・4総裁達第233号)に定める経済計算の体系を示せばつぎのとおりである。



以上によって示される国鉄の経済計算は、つぎの2つの機能を期待して運用されるものである。

(1) 経済計算の形式的機能 国鉄における経済計算の任務の1つは、一定の組織体系のもとに、経営活動の実態を計数的には握ることである。鉄道企業における経営活動の実態は握は、2つの観点から行う必要がある。その1つは輸送力を形成する各種の具体的な作業を対象とするものである。たとえば旅客・

手小荷物および貨物の発着駅における取扱作業、列車運転に伴う動力車の運転、車掌等の乗務作業、軌道・建物および工作物等の保守作業というように、個々の具体的な作業につき、作業量と労働・資材および経費等を対象的に計算することである。他の1つは個々の運輸を対象とするものである。たとえば旅客運輸、手小荷物運輸および貨物運輸というように、輸送客体を主軸とする計算である。

上記両面から経営の実態を計数的には握するため、経済計算は経営費計算と運送原価計算とに区別されているのである。すなわち経営費計算は具体的な作業を客体とする実態は握の計算体系であり、運送原価計算は運輸を客体とする実態は握の体系である。

(2) 経済計算の実質的機能 経済計算に期待する実質的機能というのは、この制度の運用によって、国鉄の経済活動を合目的的に統制することである。

国鉄は自己の挙げる収入をもって所要の経費をまかない、国民経済の要請する運送需要を充たすことをもって任務とする。経営活動の遂行に必要な費用の源泉をなす運賃収入は、国民経済の負担力に応じて決定さるべきものであり、したがって国鉄は国民経済の負担において、できるかぎり良質の輸送サービスを提供することを任務とする。換言すれば収支の均衡を図りつつ、企業能率を高揚させて、適時・適所に所要の輸送力を提供し得るように経営活動を統制することが必要である。

しかしながら国鉄は大規模の組織体であり、かつ広範な地域に分散する多数・多種類の業務機関よりなるものであるから、それら個々の業務機関が国鉄全体としての経営目標を自覚し、能率向上の努力を払うことは、抽象的には是認し得ても、具体的にそれを表示確認することは容易ではない。よって経済計算による全体計画を個々の業務機関に分配し、それを基準として全体的計画の円滑な完遂を推進することとしたのである。

### 2 新規計画に対する経済計算

新線の建設、輸送施設の改良、取扱制度の改正等は、企業成果に何等かの影響をおよぼすことはいうまでもない。鉄道企業にあっては経営活動が複雑な組織のもとに行われるので、一部の経営体制の改変ともなう企業の経済的成果に対する影響は、その部所にかぎらず他の広い範囲にまでおよぶこととなる。したがって経営の合理化を目的として行うそれらの施策については、事前にその影響を十分に握吟味する必要がある。この場合に行う計算をも経済計算と称している。→経営費計算。運送原価計算。経営科目。

参考文献 高橋秀雄著 交通の近代的経営。中島勇次著 鉄道原価計算。O. Lange and F. M. Taylor; On the Economic Theory of Socialism (ed. by B. E. Lippincott) 1938 (土屋清訳 計画経済理論)。(中島勇次)

けいざいけいすう 経済係数 (独) Wirtschaftszahl ドイツ連邦鉄道の\*経営費計算において、連邦鉄道全領域の経営成果を表わすために、経済成績表中において営業係数とともに用いられる比率である。すなわち営業係数が営業支出と収入との比率であるに対し、経済係数は営業支出のほか、債務に対する利払に要する支出および特殊支出を加算した総原価の、収入に対する比率である。この比率は総費用が総収益の何%を占めているかを表わすものであって、比率の高いことは、収益に比べて費用が多いこと、利益および利益率が小であることを示すものであるから、したがって比率は低いほどよい。

経済係数は経営全体に対するもののほか、さらに旅客および貨物列車、旅客および貨物運輸に区分して表わされるが、この